

耐震性ランクの説明

耐震診断の結果、耐震性を有するもの	A 2
耐震補強を実施したもの	A 3
Is値が0.3以上0.6未満のもの	B 1
Is値が0.3未満のもの	B 2

Is値が0.3~0.6=倒壊、又は崩壊する危険性がある
Is値が0.3未満=倒壊、又は崩壊する危険性が高い

都営住宅の耐震結果



団地・号棟	耐震性ランク	建築年度
戸山ハイツ 4号棟	B 1	4 6
戸山ハイツ 5号棟	B 1	4 4
戸山ハイツ 6号棟	B 1	4 3
戸山ハイツ 7号棟	A 3	4 3
戸山ハイツ 8号棟	B 1	4 3
戸山ハイツ 9号棟	B 1	4 4
戸山ハイツ11号棟	A 2	5 1
戸山ハイツ12号棟	B 1	4 4
戸山ハイツ13号棟	B 1	4 4
戸山ハイツ14号棟	B 1	4 4
戸山ハイツ15号棟	B 1	4 4
戸山ハイツ16号棟A	A 3	4 3
戸山ハイツ16号棟B	A 2	5 1
戸山ハイツ17号棟	A 3	5 0
戸山ハイツ18号棟	A 3	4 5
弁天町第2	A 2	4 6

東京都は、2008年3月に「都営住宅耐震化整備プログラム」で2015年度までに耐震化率を90%以上にするための計画を作成しました。都はこの間、耐震診断と補強工事を進めていきましたが、戸山ハイツなど多くのアパートで診断結果すら知らされておらず「一体どうなっているの?」「避難所なのに壊れたらどうするの?」など、先の東日本大震災でかなり揺れたこともあり、住民の心配は高まっていました。

まだ公表されていなかった5月15日、大山とも子都議と近藤区議ら(写真)は都・都市整備局に聞き取りを行い、診断結果と耐震補強工事の計画について早く住民に伝えるよう要望しました。先日、下にお店などがある3・10号棟以外についてやっと診断結果を発表しました。左表の団地だけでなく補強工が必要なBランクの団地が9棟もあります。急いで対応するよう、引き続き要望していきます。

国保料通知の問い合わせ 2週間で、2500件!

6月19日に今年度分の国保料の納入決定通知が約75000世帯に発送されました。払いきれない高すぎる保険料が問題になっている昨今、区民から6月20日~7月3日までの2週間で、2,517件の問い合わせがきたことがわかりました。

私たち区議団は、ここ数年どのくらいの問い合わせがあるのか数字を掴んでいない区長に対し、実施するよう5月10日に申入れを行ってました。

内訳は「保険料が高いのはなぜか」が704件、「納付方法の問い合わせ」が336件、「保険料の計算方法を教えて」が303件、「分割納付の相談」が229件などの順です。

6月26日には、病院などの窓口で全額・10割の医療費を支払わなければならない「資格証明書」の発行を予告する通知が約4500世帯に発送されており、納付を行うか、特別な事情を申告するかなどの対応を行わないと、10月の切り替え時点で資格書が発行されることになります。

今年の4月現在、新宿では資格書が673世帯に出されています。これ以上資格書の発行が増えたら、受診抑制で命にかかわる事態が多発しかねません。

すでに支払の限界を超えています! 「高すぎる保険料を下げて」など声を上げていきましょう! 相談は近藤までお気軽に!!



今年の1月、耐震補強された戸山ハイツ18号棟前にて。右から大山とも子都議、富田なおきさん、近藤区議。

渋谷行バスで、近藤区議と一緒に参加しませんか!
7月16日 AM11:25「喜久井町」のバス停で集合
さよなら原発10万人集会 2012 7/16 MON
代々木公園 イベント広場・ケヤキ並木・サッカー場

- 子どもも高齢者も障がい者も輝く新宿に -

日本共産党新宿区議会議員

近藤なつ子

こんにちは 近藤なつ子 です

NO.131 2012. 7.15 発行: 日本共産党新宿区議団

区議団控室: 5273-3551、Fax3200-1474

近藤: 090-4849-3227、Fax3200-5163

ホームページは「近藤なつ子」と検索してください。

ブログ: <http://natsuko-nikki.at.webry.info/>

印刷掲示責任者 戸山1-16-16-310 近藤奈津子



近藤なつ子
事務所の

くらし・法律相談

7月23日(月) 午後6時~の予定
お問合せは: 左記の連絡先まで
事前に必ずご予約ください。
その他いつでもお気軽にご相談ください